

中学最後の大会 ジュニアロードレース優勝!!



高橋雛乃さん(善慶寺)

「都道府県対抗駅伝の選考会で悔しい思いをした分、絶対に負けないという気持ちで頑張った。1位を取れてうれしかった」と笑顔で話してくれた高橋さん。2月11日に前橋市の正田醤油スタジアム群馬を発着点として開かれた第29回ぐんまマラソン・ジュニアロードレース大会中学女子2・3年の部(3km・10分29秒)で優勝しました。(右写真)

高橋さんは中学に入学してから本格的に陸上を始め、日々の練習を積み重ねて、2018年の通信陸上競技県大会で好記録を出し、全国大会に出場しました。県中学

校総体では2年連続1500mで優勝。甘楽中女子駅伝部のメンバーとしても活躍し、2年連続の県中学校駅伝競走大会優勝・全国大会出場に貢献しました。また、昨年11月には東日本女子駅伝競走大会に群馬県代表選手として出場、今年1月の県100km駅伝では富岡・甘楽チームの1区(3・1km)を任され、見事1位でタスキをつなぎました。

3月に甘楽中を卒業し、高校生活への期待に胸を膨らませる高橋さん。目標をしっかりと持ち、走り続ける彼女の今後の活躍にますます期待が高まります。



高橋さんに インタビュー



— 中学卒業にあたり今の気持ちは？

中学に入学して部活動の選択に悩んでいたときに、陸上に導いてくれた野口節朝先生、3年間一生懸命指導してくれた陸上部顧問の佐俣樹範先生、応援してくれた皆さんに感謝しています。

— 3年間で印象に残る大会は？

2年の通信陸上大会です。自己ベストが出て、全国大会に出場することができました。

— 陸上の魅力は？

練習した分だけ結果が出ること。つらい練習もあるけれど、しっかりと練習をすれば結果がついてくるので、頑張ろうという気持ちになります。

— 得意な種目は？

1500mです。考えて走ることができ、ラストパートがしっかりできるので自分に合っています。

— 今後の目標は？

高校では、1年生で関東大会、2・3年生ではインターハイに出場できるように頑張ります。

感謝の気持ちを胸に



たかはし ひなの 15歳
自己ベスト：800m 2分17秒09・1500m 4分34秒33・
3000m 10分2秒
好きな食べ物：おばあちゃんが作るお餅、梨、焼き芋